

あきをたのしもう

ここが
ポイント

単元で大切なのは、秋の事象との出会い&つながり！

単元構成を考える時に、大切にしたいのは秋の事象とどう出会い、子どもの意識とどうつながっていくかということです。ここでは、2つの例を挙げます。

例1「秋の遊び博士になろう！」

「けんきゅうじょ」というネーミングを付けることで、風、葉や実など、そのもの自体に目を向け、不思議さや面白さに気付いていくようにします。

風 葉・実
生活の中から

あきを さがそう

食べ物や服装のことなどを日常
的な話題に。

秋の遊び博士になろう

「風」「葉や実」と
の出会いを演出し
ます。「秋の遊びっ
て面白そう」とい
う期待感を大切に
します。

👉 P20～p23

かぜ けんきゅうじょ

かぜは どこに いるのかな？

かぜのおもちゃを つくろう・あそぼう

風を探し、風と
仲良くなった
ところで、風
のおもちゃ作り
に入ります。

はっぱと み けんきゅうじょ

屋外で、葉や実
の変化、面白さ
に気付き、「教室
の中でも遊びた
い！」という思
いをもちます。

みつけたあきを しょうかいしよう

おもちゃを つくろう

みんなで あそぼう

👉 p24～p25

秋でたくさん楽しめたよ！

例2「めざせ！外遊び名人」

「外遊び名人」と題して、「どんな場所でも、遊びを生み出して楽しめる自分」を目指します。

外遊び名人になろう



P24～p25

公園で楽しく遊ぼう

公園で遊具や、
葉や実を使って遊び、名人を
目指します。

公園で「外遊び
がうまくいった！」という思
いをもった子
どもたちが次
に出会うのは
何もない場所。
ここで、「風」
と出会います。

遊具 広場 葉や実

あれ？次は何もない場所だよ。

風との出会い

風さんと遊べたら名人になれそう

風さん調査

おもちゃを 作って遊ぼう



p20～p23

何もない場所でも遊べたよ！外遊び名人になったよ！

《国語科との関連》

生活科に夢中になっている
子どもたちの、生き生き
とした言葉を国語科で生か
します。生活科の時に、付
箋で気付きを残し（国語科
の「文を集める」学
習につなげます）、
その言葉を生かすこ
とが、文章の内容を
充実させることにつ
ながります。

